

プロトコール番号

悪性リンパ腫
3週毎

ドキシソルビシン+シクロfosファミド+ビンクリスチン+プレドニゾン (CHOP)療法

催吐リスク

高度

投与プロトコール: 1クール21日間		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートキープ輸液	生食 250mL	-	Day1		限局期: 3コース+放射線療法 あるいは6~8コース 進行期: 6~8コース
①	ドキシソルビシン 生食 50mL	50mg/m ²	Day1	30分	
②	ビンクリスチン 生食 50mL	1.4mg/m ²	Day1	30分	
③	シクロfosファミド 生食 100mL	750mg/m ²	Day1	1時間	
内服	プレドニゾン	100mg/日	Day1~5	朝昼	

プロトコール番号

悪性リンパ腫
3週毎

リツキシマブ+ドキソルビシン+シクロfosファミド+ビンクリスチン+プレドニゾン
(R-CHOP)療法

催吐リスク
高度

投与プロトコール: 1クール21日間		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートキープ輸液	生食 250mL	-	Day1		限局期: 3コース+放射線療法 あるいは6~8コース 進行期: 6~8コース
①	リツキシマブ 生食500mL	375mg/m ²	Day1	使用上の 注意参照	
②	ドキソルビシン 生食 50mL	50mg/m ²	Day2	30分	
③	ビンクリスチン 生食 50mL	1.4mg/m ²	Day2	30分	
④	シクロfosファミド 生食 100mL	750mg/m ²	Day2	1時間	
内服	プレドニゾン	100mg/日	Day2~6	朝昼	

◆リツキシマブ

初回投与時: 最初の30分は50mg/hrで開始、患者の状態を十分に観察しながら、その後注入速度を30分ごとに50mg/hrずつ上げて、最大400mg/hrまで投与可能。
2回目以降: 初回投与時に出現した副作用が軽微であった場合、100mg/hrで開始し、その後30分毎に100mg/hrずつ上げること可能。

プロトコール番号

悪性リンパ腫
3週毎

リツキシマブ (R)療法

催吐リスク
最少度

投与プロトコール: 1クール21日間		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートキープ輸液	生食 250mL	-	Day1		
①	リツキシマブ 生食500mL	375mg/m ²	Day1	使用上の 注意参照	

◆リツキシマブ

初回投与時: 最初の30分は50mg/hrで開始、患者の状態を十分に観察しながら、その後注入速度を30分ごとに50mg/hrずつ上げて、最大400mg/hrまで投与可能。
2回目以降: 初回投与時に出現した副作用が軽微であった場合、100mg/hrで開始し、その後30分毎に100mg/hrずつ上げること可能。